

ほけんだより

島根県立隠岐高等学校保健室

令和3年5月17日

新しい学年のスタートと新型コロナウイルス感染症対策

新しい学年がスタートし、1ヶ月以上がすぎました。体調はいかがですか？全国的に新型コロナウイルス感染症が増加傾向にあり、島根県でも連日新規感染者が報告され、注意が呼びかけられています。学校でも感染症対策を行っていますが、今一度ご家庭でも新型コロナウイルス感染症にからないように、知らないうちに家族や周りの人にうつさないように手洗い、うがい、マスク着用と合わせ、感染症対策に細心の注意と予防行動をお願いします。

学校での感染症対策について

①朝、登校前に「検温」をしましょう！

毎朝自宅で体温測定及び健康観察を行い、発熱や咳などの症状がないことを確認して登校する。

②手洗い、手指消毒をしましょう！

登校後はできるだけ手洗いをしましょう。また、外から教室に入るときやトイレの後、昼食の前後など、こまめに手を洗うことが必要です。流水での手洗いができないときには手指消毒をする。

③マスクは必ず着用しましょう！

学校ではマスクを着用する。（体育の授業時など外すことを認められた活動は除く）

④昼食時は特に気をつけましょう！

食事の前はしっかり手洗いをしましょう。食事中は前を向き、会話を控える。
食事が終わったら、マスクをして会話をする。
歯磨きは混雑しないようにする。

⑤換気をしましょう！

換気は、気候上可能な限り常時、廊下側と窓側を対角に開けて行う。
目安として10cmから20cmとする。
エアコンを使用する場合にも、換気をする。

新型コロナは「人と人の親しい交わり」に、ふっと入り込むウイルスです。
一人一人の心がけが、学校の感染症予防につながります。
引き続き、感染症対策をしていきましょう！！

困った時の相談機関の紹介

●島根新型コロナウイルス感染症

『健康相談コールセンター』

08512-2-9900

早く相談したい時や繋がらない時

★24時間子どもSOSダイヤル

☎0120-0-78310(ナミイカ)

スクールカウンセラー・

特別支援教育コーディネーターの紹介

本校では、医療・学習面について、何らかの支援、周囲の理解が必要な生徒が、より安全で安心して学校生活を送ることができるよう、スクールカウンセラー（SC）や特別支援教育コーディネーターを配置し、校内体制を整えています。普段の生活や学習等で心配なことがあれば、担任の先生はもちろん、担当まで気軽に相談してください。

今年度、SCは昨年度に引き続き 福島 俊介先生、

特別支援教育コーディネーターは勝部・脇坂・石倉（教頭）が担当します。